

辺野古土砂北九州

発行…2020年5月・No.6



© 沖縄ドローンプロジェクト

4月の琉球セメント「安和棧橋」の写真。辺野古に持って行く土砂を積み込む船の前で、橋桁にカヌーを固定して抗議するカヌーチームが、小さいが確認できる。

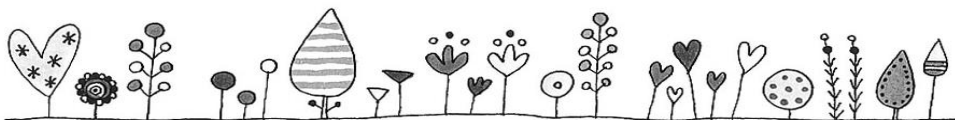
(提供：沖縄ドローンプロジェクト)

《目次》

【基地】東京都/米軍横田基地が首都東京にある異常(高橋美枝子)……	2 ページ
ニュース・拾い読み……	5 ページ
【エッセイ】「浜下り」いま・むかし…失ってはならないもの(浦島悦子)……	7 ページ
【生物多様性】シチメンソウが新種として見つかったのは(高橋俊吾)……	8 ページ
世話人会からのお知らせ……	11 ページ
今後の日程……	12 ページ

写真提供…高橋美枝子・高橋俊吾・沖縄ドローンプロジェクト・名護共同センター（敬称略）

発行 「辺野古埋め立て土砂搬出反対」北九州連絡協議会



【シリーズ】日本の基地…第6回・横田基地(東京都)

米軍横田基地が首都東京にある異常

特殊作戦の基地となり、機能強化進む

横田基地の撤去を求める西多摩の会代表 高橋美枝子

■はじめに

米空軍横田基地(以下、横田基地)は東京都にある基地です。5市1町にまたがり、面積は約 7.13 平方 km、3,350m の滑走路があります。

常駐機は 4 機種で計 26 機、外来機は米本土から大型輸送機や大型空中給油機がたくさん飛来し、在日米軍基地からも飛来します。

首都に広大な米軍基地があるのは、世界中で日本だけ。これは、たいへん異常な事です。日本が独立国ではなく、アメリカの属国であることのあらわれです。

さらに、米軍機が自由に飛び回れる 1 都 9 県にまたがる横田空域がありますが、このような空域があるのも日本だけです。



横田基地には、米国防長官直属の米国家安全保障局の支部が置かれており、世界有数の監視拠点でもあります。

では、横田基地では具体的にどのような運用がされているのでしょうか。

■横田基地の飛行回数が増大

福生市が測定しているデータによると、2019 年度の飛行回数は 14,089 回に達し、2003 年度のイラク戦争時の 12,754 回を大きく超え、2001 年度以降最多になりました。横田基地は今、戦時中のようなようです。

飛行回数が増えたのは、横田基地に 14 機配備されている新型の輸送機 C130J30 スーパーハーキュリーズの存在があります。旧型の C130H ハーキュリーズを、2018 年 3 月までに新型に交替したのです。

新型は旧型に較べて、機体が約 5m 長く 35m と大きくなり、馬力があります。低空飛行、夜間飛行、3~4 機での編隊飛行、旋回飛行を激しく行い、飛行回数



横…横田基地の輸送機 14 機が、すべて新型の C130J30 スーパーハーキュリーズになったのを記念して、11 機で編隊飛行。
上…同機。

が増えました。住民からは「うるさい」「怖い」と声があがっています。

同機の低空飛行が、去年は長野県佐久市で、今年が高知県で、目撃されています。300m 以下の違法な高度で飛行していたことが、市民団体「低空飛行解析センター」(岡山県倉敷市)の調査で明らかになりました。

同機は去る 2 月には、米アーカンソー州リトルロック基地から飛来した輸送機 C130J30 と、横田基地周辺などを 7 機で編隊飛行し、横田、三沢、嘉手納、韓国のオサン基地の部隊と一体で演習もしました。

嘉手納基地には特殊作戦機 MC130J が、岩国基地には空中給油機 KC130J が配備されていますが、両方とも機体の長さは 30m なので、空を飛んでいる機体を見て、横田の輸送機と区別が付きません。

■CV22B オスプレイの横田配備

2018 年 4 月 5 日、特殊作戦機 CV22B オスプレイ(以下、CV22)5 機が横田基地に飛来し、同年 10 月正式配備されました。首都東京の基地が、テロ、殺人、拉致などをする特殊作戦の前線基地になったのです。

CV22 は、地形追従装置など特殊な装置もついています。離着陸訓練や、爆音を響かせるホバリング、人や荷物を上げ下げするホイスト訓練もします。



横田基地所属の CV-22B オスプレイ



ホイスト(人や荷物を上げ下げする)訓練の様子

訓練は 16 時頃に始まり、休憩をはさんで 21 時 30 分頃までやることが多いです。特殊戦機なので夜間の訓練が中心です。

さらに驚いたのは、CV22 が後部のハッチを開けて機関銃を住民に向けて飛び回っていたことです。私たちは標的なのです。中止を求めても、米軍はやめようとしません。防衛省も容認です。

CV22 は事故が多く、10 万飛行時間当たりのクラス A 事故率は MV22 の 2 倍以上の 6.22 です。クラス B 事故率は、なんと 40.42 です。危険な CV22 が、横田基地周辺の住宅地上空を飛び回っています。墜落事故が心配です。

CV22 の離陸・着陸回数ですが、防衛省北関東防衛局は、正式配備された 2018 年 10 月 1 日から 1 年間の目視調査で、575 回と公表しました。一方、羽村平和委員会の調べでは、840 回でした。この差は、北関東防衛局が土曜・日曜は調査せず、日没後も調査しないからです。しかも北関東防衛局は目視調査を、2019 年 10 月から止めてしまいました。CV22 運用の隠蔽です。

CV22 は、東富士演習場、三沢・岩国・嘉手納基地など全国的に飛行し、2月にはタイで多国間軍事演習に参加しています。

■激しいパラシュート降下訓練

2012年1月10日、米陸軍兵100人がパラシュート降下訓練をしました。横田基地の上空はまるで戦場のようでした。その後も毎年、数百人規模で降下訓練は行われており、事故も多発しています。

2018年4月には、降下訓練中、パラシュートが開かず、補助パラシュートの一部(長さ約3メートル)が、羽村市立第三中学校の校庭に落下しました。あわや大事故になるところでした。

さらに2019年1月にも2日続けてパラシュートが開かない事故が発生しました。

パラシュート降下訓練でも、米軍機に

自衛隊員が搭乗し降下するなど、日米一体化が進んでいます。

■横田基地強化と私たちのこれから

CV22は2024年までに5機が追加され、10機になります。追加工事もしています。恐ろしいことです。

無人偵察機グローバルホーク5機が新たに配備されそうです。

私たちも、黙ってはいません。横田基地の撤去を求める西多摩の会は、毎月第3日曜日に座り込みをし、毎月22日は、JR青梅線の羽村・福生・牛浜の3駅でスタンディングをするなど、多くの方に働きかけています。

有機フッ素化合物が横田基地近くの井戸から検出されたことが1月6日にわかりました。急遽、2月24日は学習会を開催しました。この分野でも運動を広げていきます。沖縄と連帯して、頑張ります。(たかはしみえこ)



横田基地日米友交祭で米軍輸送機からパラシュート降下する自衛隊員32人 (2018.9.15)



無人偵察機グローバルホーク。2017年と2019年、横田基地に一時配備(約半年)。近年、正式配備されそう。



3月15日の第132回「横田基地の撤去を求める西多摩の会」の座り込みの写真。この日が11年目の最後で、4月から12年目に入った。

受注従業員が感染 辺野古工事中断に

沖縄防衛局は4月16日、辺野古新基地建設現場の受注業者の男性従業員が、新型コロナウイルスに感染したことで、全ての工事を中断すると発表しました。

玉城デニー知事は17日、このことを受け、菅官房長官に電話で、工事の中止を要請しました。

17日、キャンプシュワブゲート前には機動隊員の姿はなく、警備員も数名にとどまり、工事車両の基地内への搬入はありませんでした。

同防衛局は、再開の時期は明確にいません。

この枠の中の記事は、「新基地建設反対名護共同センターニュース」から、転載させていただきました。なお紙面の関係で短縮した掲載となっています。

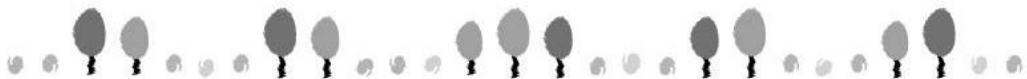
抗議行動を5月6日まで中止、監視活動に切り替え

オール沖縄会議幹事会で決定

オール沖縄会議は、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底する観点から、辺野古ゲート前での座り込み、大浦湾での海上行動、名護市安和棧橋や本部町塩川港での抗議行動も含めて、5月6日まで中止することとしました。

なお、辺野古ゲート前は、担当日組織の責任者による監視行動に切り替えて活動を継続します。

4月17日午前9時頃のゲート前の様子



平和新聞にこんな内容の記事が…

嘉手納でも横須賀でも佐世保でも、米兵のコロナ感染者が出ているのに、在日米軍からは断片的な情報しか発表されていない。1996年12月の日米合同委員会で、米軍の検疫で感染症の患者が確認された場合は、所管の日本の検疫所長に通報することで合意。

しかし、米国防省は今年3月末、個別の部隊、基地ごとの感染者数などを公表しない方針を発表。河野太郎防相は、「日本側で米国の方針に反するような発表は差し控えたい」と述べた。住民の命と健康を守るためにも、地位協定の抜本的な改定を求めていく必要がある。（記事は、この4～5倍くらいの長さで、詳しく書かれていました）

止めよう辺野古新基地建設! 辺野古裁判勝利!

6.22 首都圏集会

主催

「止めよう! 辺野古埋立て」国会包囲実行委員会
戦争させない・9条壊すな!総がかり行動実行委員会

東京の集会の
呼び掛け文ですが、辺野古
の状況がわかりやすく
書いてあるので
ご紹介します。

防衛省は、2018年の12月と2019年の3月に沖縄県民の民意を踏みにじり、辺野古の浅瀬側の2つの工区へ土砂の投入を強行しました。1年以上が経過しましたが、土砂投入量は全体のわずか1%（※現時点では1.6%）です。県民の不屈の闘いで工事は全然進んでいません。

さらに、大浦湾側に広がる、海面下70mから90mのマヨネーズ並みの超軟弱地盤での工事は、世界にも例のない、超難関工事で技術的にも不可能だと言われています。

防衛省は昨年の12月25日に、当初の5年の工期を9年3か月、費用を3500億円から9300億円とすることを公表しました。これにとどまる保障はまったくありません。

沖縄県の試算では、2兆5000億円かかるとのこと。国民の税金を見通しのない工事に湯水のように使うことは許されません。

軟弱地盤の改良工事のためには玉城県知事の許可が必要ですが、知事は絶対に許可しません。このように辺野古新基地建設は、技術的にも政治的にも完全に行き詰っています。

沖縄県は辺野古新基地建設を止めるために、「防衛省が国民の権利救済の法律である行政不服審査法を濫用し、国土交通相が県の埋立承認の撤回を取り消したのは違法である」として2つの裁判を提訴しました。

裁判所は昨年の10月に、防衛省が一般私人と同じく同法を使うことが出来るとの前代未聞の不当判決を下しました。沖縄県は最高裁に上告しましたが、本年3月26日、最高裁はこれを棄却しました。

行政の暴走に歯止めをかけるのが司法の役割のひとつです。この判決は最高裁が司法の本来の役割を放棄した不当判決であり、日本の三権分立の危機でもあると言えるのではないのでしょうか。しかし、私たちは諦めてはいません。

もうひとつの裁判においては、沖縄県による埋め立て承認撤回の適法性、正統性が初めて争点となります。この裁判を勝利すべく、日本全国の世論を盛り上げていきましょう。

防衛省は、近いうちに沖縄県に軟弱地盤の改良工事の設計変更を行う方針です。辺野古新基地建設を許さない闘いは新たな局面に入ります。私たちは、沖縄県民の不屈の闘いに連帯し、市民と野党の共闘をさらに強めて、政府に辺野古新基地建設の断念を迫る大きな声をあげていこうと集会を開催します。多くの皆さんの参加を呼びかけます。

(※)の部分は当会で加筆しました。

「浜下り」いま・むかし…失ってはならないもの

ヘリ基地いらぬ二見以北十区の会共同代表／フリーライター



やんばるの山々が新緑に染まり、それを映すエメラルドグリーンของイノー(サンゴ礁の内海)が水温む季節。旧暦 3 月 3 日は「浜下り(ハマウリ)」の日だ。かつて琉球諸島ではこの日、女たちが連れだって浜へ下り、重箱に詰めたご馳走を食べながら 1 日中遊び、1 年の厄を払ったという。その由来については各地でさまざまな伝承があるが、海の潮が、病氣や不幸など「人の世の穢れ」を洗い清めてくれるという信仰や、海の神様への感謝、普段は家に縛られている女たちをこの日 1 日は解放するという意味もあったのかも知れない。

私の近隣で聞いたところでは、この日は、家で飼っている馬(戦前から戦後しばらくまで、山仕事にとってなくてはならない労働力だった)も含め、男女を問わず家族全員浜に出て、夕方まで家に入ってはいけなかったという。

*

かつて(1980 年代)私が住んでいた奄美大島南部のシマでは、女たちはこぞって浜に出て、引いた潮が満ちるまでヤニヤ(二枚貝のこと。当時はたくさんのアサリが採れた)を掘った。シマには「この日にヤニヤを採って食べなければフクロウになって飛んで行ってしまう」という言い伝えがあり、それは今でも私の中に染み込んでいて、旧暦 3 月 3 日になると、何がなんでも海に行かなければ、と気持ちが焦るのだ。

*

隣の安部集落に住んでいた頃は、家のすぐ目の前が海だったが、現住地の三原は山間集落で、海から少し距離がある(と言っても車で 10 分もかからないが)。例年、「浜下り」の日、安部やその隣の嘉陽のイ

ノーに出てスヌイ(モズク)を摘んだり、潮の引いたリーフを歩いてサンゴの観察をしたり(運がいい時はウニも獲れた)、浜でイソハマグリを掘ったり(以前はアサリもいたというが、最近は見えなくなった)していたが、2 年余り前、変形性股関節症と診断されたから、起伏のあるリーフやイノーを歩くことはできなくなった。

*

それでも、海の潮に触れたり貝掘りはできる。今年の旧暦 3 月 3 日は 3 月 26 日、あいにくの木曜日だった。毎週木曜、私は辺野古ゲート前座り込みの当番(集会の司会や行動のリード)なので抜けられない。仕方なく翌日、せめて海の水で足を濡らすだけでも、と思って干潮の嘉陽の浜に下りてみたところ、嘉陽に住む知り合いの女性が貝掘りをしているのに出会った。私は道具を何も持っていなかったが、浜に打ち上げられていた大きめのサンゴのかけらを道具代わりに、結局 2 時間以上、彼女とユンタク(おしゃべり)しながらイソハマグリを求めて砂を掘った。

収穫はわずか…。彼女と海の幸の激減を憂えた。嘉陽のイノーを餌場としていたジュゴンも基地建設工事の進行とともに行方不明になってしまった。「浜下り」を楽しめるのはいつまでだろうか…。自然への感謝とともに、失ってはならないものの大切さを改めて肝に銘じた「1 日遅れの浜下り」だった。(うらしまえつこ)

前回の「簡易水道」の続きを書くはずでしたが、「浜下り」のことを書いていたら(これはこの時期にしか書けないので)それでいっぱいになってしまいました。簡易水道の続きは次回に、ということでご容赦ください。

シチメンソウが新種として発見された場所 曽根干潟を残すための賢明な選択を

曽根干潟の案内人 潟守 高橋俊吾(日本カブトガニを守る会)

県外の土砂を沖縄県に持ち込まないことには、沖縄の生態系を守る意味があります。そして、沖縄だけでなく、どの地域にもそこにしかない豊かな生態系があるものです。

先月号で、超簡単に沖縄県の大浦湾やヤンバルの生態系に触れましたが、今度は福岡県の生態系に触れてみたいと思います。まずは、曽根干潟からご紹介します。(編集部)

■「ギラン君」のモデルは曽根干潟に

曽根干潟を代表する生き物と言えば、カブトガニやズグロカモメを思い浮かべる方が多いのではないのでしょうか。

生きている化石と言われるカブトガニは、絶滅危惧種となっていますが、曽根干潟は国内でも最大級の産卵・生息地です。

また、北九州のサッカーチーム「ギラヴァンツ」のマスコット「ギラン」君のモデルとなったズグロカモメは、地球上に1万羽ほどしかない世界的希少種ですが、曽根干潟では毎年そのうちの400羽ほどが渡来する国内有数の越冬地として知られています。



曽根干潟を有名にしたズグロカモメ

■シチメンソウ…曽根干潟が模式標本産地

あまり知られていないのが、有明海の秋の干潟の紅葉と言われる「シチメンソウ」が、新種として発見された場所が曽根干潟であるということです。

今から100年以上も前の1908年、福岡県立小倉高等女学校(現 小倉西高等学校)の教諭が、「日本の植物学の父」と言われた牧野富太郎博士に標本を送り、それが新種と判断され「シチメンソウ」と命名され、曽根干

潟が模式標本産地とされたのです。本来なら新種の記載地は保護されるべき所ですが、気に留められることもなく埋め立て等の開発によって生息地が奪われ、保護されることなく、40年ほど前には絶滅してしまったようです。

豊前海一帯の生息地は同様の運命をたどり、今ではシチメンソウといえば、有明海が有名な生息地となっているわけです。

■シチメンソウだけではない

他にも、曽根干潟が模式標本産地となっている生き物がいます。20年ほど前に発見されたカニに共生するガンヅキという小さな二枚貝や、2017年にあらためて新種として記載されたアナジャコウロコムシという生き物もいます。これらがシチメンソウと同じような運命をたどらないようにしたいものです。



上…シチメンソウの紅葉
左…地元住民のシチメンソウの再生事業で見られる干潟の紅葉

■周辺の変化が生物に反映

曾根干潟では、これまでに 300 種以上の底生生物、90 種以上の魚類、270 種を超える鳥類などが記録されていて、まさに生物多様性の宝庫といえます。

この生物多様性は、517ha の曾根干潟の底質が泥質の所、砂泥質の所、砂質の所、礫や岩礁の所と、多様な底質と生息環境があることで育まれています。そのため、周辺の埋め立て等の開発による潮流の変化や、流入河川の井堰による流入土砂の減少等により、干潟の底質の変化が起これば、生物相の変化が起きます。

曾根干潟では昔は砂質の干潟が広がっていたそうですが現在では泥質のところが多くなったと言われます。

■外来生物の問題は干潟でも

かつては、曾根干潟で多産されたアサリ等の二枚貝類が非常に減少した原因の一つとして、干潟の泥質化も考えられます。

もっとも、アサリの減少は全国的な傾向で、いくつもの原因が重なっているのではないかとわれ、海水温の上昇で増加したナルトビエイなどの食害も、原因の一つとしてあげられています。

また、サキグロタマツメタという巻き貝による食害も、各地で問題になっているようです。この貝は元々日本にも生息していて、絶滅危惧種に指定されるくらいのものでした。

しかし、近年増加した朝鮮半島や中国からの輸入アサリに混入して、大陸産の個体が持ち込まれ、各地で畜養や潮干狩り用のアサリと一緒に干潟に放流されて繁殖し、二枚貝類への食害を起こしているというのです。

人の手によって持ち込まれた外来生物によ



水晶山系から見た曾根干潟遠景

る問題は干潟でも起こっているようです。

ただ、曾根干潟では 25 年以上前から生息の記録はありますし、輸入アサリの畜養等の歴史はないようで、在来と考えられますが、大陸産のものが入っていないかどうかは DNA を調べてみないと分かりません。

同じ種の生物といえ、生息地が異なれば遺伝子レベルでは差異があるといわれますし減少した国内産の二枚貝類の代替えとして輸入された外来種が国内で繁殖している例は、要注意外来生物リストにあがるシナハマグリ等が、各地から報告されているようです。

生物多様性の保全においては、遺伝子レベルでの多様性も含め、外来種の移入は要注意です。

■開発から保全へと舵が切られたが

曾根干潟は、90 年代に行われたズグロカモメの日中共同調査や、行政による曾根干潟環境総合調査、曾根干潟を守る会による曾根干潟の生物調査等の結果から、その重要性が明らかになり、開発から保全へと舵が切られました。

環境省も、2001 年に「日本の重要湿地 500」の一つとして曾根干潟を選定し、2017 年には「生物多様性の観点から保護すべき重要な湿地(略称「重要湿地」)として、改めて選定しています。また、バードライフインターナショナルは、曾根干潟を「IBA 基準重要野鳥生息地」として選定するなど、国内的にも



左：サキグロタマツメタ。二枚貝類を食べる巻き貝。在来個体群は絶滅危惧Ⅰ類(環境省)だが、90年代後半より輸入アサリに混入した外来個体群が侵入繁殖している



国際的にも、重要な湿地として認定しています。

しかし、その保全のための具体的な方策については、市の「曾根干潟保全・利用計画」以降、「北九州市生物多様性保全戦略」等で保全の方向性は示されているものの、絶滅危惧種や希少種を保護したり開発を規制したりす

るための条令等も整備されてなく、法的には守られてはいません。

■次世代に残すための賢明な選択を

コンクリート護岸で囲まれ周辺の開発の影響を受けながらも、生物多様性と豊かな生態系を維持している「奇跡の干潟」を、できるだけ健全なまま次世代にきちんと残して行きたいものです。

曾根干潟を残せるかどうかは、環境首都やSDGs 未来都市を看板に掲げる北九州市や市民にとって、試金石になるのではないのでしょうか。ラムサール条約登録を目指すなど、賢明な選択を望むところです。

(たかはししゅんご)



曾根干潟の冬鳥御三家の一つ ダイシャクシギ



春の干潟



上…カブトガニの産卵観察会の様子。足元で産卵する様子が観察できる

下…カブトガニの産卵。こんなにたくさんのカブトガニが産卵するところは、国内では少ない。



世話人会からのお知らせ

日米地位協定・日米合同委員会・日米安保条約…連続学習会は 《紙面学習会として行います》

コロナの感染を考慮し、会場に集まる学習会ではなく、会報の紙面を通しての学習会として開催することとしました。申し込みをいただいたみなさんには大変申し訳ありませんが、ご理解の程、よろしくお願いいたします。

なお、イメージとしては、会報の6月号に講師の天久弁護士に第1章の概要をまとめていただき、7月号に、皆さんからの質問や感想を掲載。8月号に質問に対する天久弁護士のコメントを掲載…これをワンセットとし、2章、3章へと、学習を進めていきたいと思っています。

よろしくお願いいたします。



山本章子著
日米地位協定
在日米軍と「同盟」の70年
840円+税
(中公新書)

この本をみんなで勉強します

《講師》

北九州第一法律事務所
辺野古土砂北九州顧問
天久泰弁護士



《今年度の定期総会は、延期します》

世話人会では、7月に今年度の総会を開く予定にしていたのですが、コロナの関係で開催が出来ません。よって総会は、開催できる時期まで延期としました。ただし、財政報告・監査報告は、会報の8月号に掲載します。

《会報の発送は2ヶ月に1度に》

今、会報「辺野古土砂北九州」は、予備も含めて、500部を作っています。そのうち100部が手渡し(内80部は、市議員と市政記者室)、発送先は300ヶ所ちょっとです。

会報の毎月発行は変わりませんが、世話人会で話し合い、コロナの関係で大変になっている宅配業者に負担をかけないために(微々たるものですが)、6・7月号、8・9月号、10・11月号というふうに、発送を2か月に1度にする事としました。

*

その代わりに、メールアドレスのある会員さんには、藤堂均事務局次長から、毎月1日に会報を送信させていただきます。申込書にメールアドレスをご記入でない方、アドレスを記入しているのに6月1日に会報の着信がなかった方等は、藤堂事務局次長のアドレスまで、ご一報ください。《藤堂均…hts@mtc.biglobe.ne.jp》みなさんのご協力をよろしくお願いいたします。



《辺野古土砂北九州・今後の予定》

- 5月13日(水)…《第8回世話人会》パークサイドヴェッジ・10時30分
- 5月22日(金)…《小倉駅前宣伝(スタンディング)》16時30分～17時30分
- 5月25日(月)…《会報製本作業》パークサイドヴェッジ・13時～

※コロナの状況で中止になる可能性も含んでいます。

5月23・24日の土砂全協(辺野古土砂搬出反対全国連絡協議会)の総会は延期となりました。

会費・カンパの入金、ありがとうございます

今号にも、2019年度会費未納の方に、振込用紙を同封しています。「緊急事態宣言」が解除されてからで結構ですので、入金をよろしくお願いします。辺野古土砂北九州の年間会費は…個人 1,000 円・団体 3,000 円です。



【辺野古土砂北九州の口座は】

ゆうちょ銀行 記号番号 01700-7-166911

【他金融機関から振り込む場合は】

当座 一七九店 0166911

加入者名…「辺野古埋立土砂搬出反対北九州連絡協議会」

《手数料案内…ATM 利用がおすすめです！》

振込用紙で入金する場合…窓口扱い 203 円・ATM152 円

ゆうちょ銀行の口座から入金する場合…窓口扱い 146 円・ATM100 円

《お問い合わせ先》財政担当 大野保徳 090-4482-0043 まで

《編集後記》

4月の世話人会は、会場のすべての窓を開け、間隔も3～4m取って行いました。「今使っている会場が使えなくなったら、窓の向こうに見えるあの公園でやろう」と言う話にも…。とりあえず世話人会は開けるのですが、他の活動はストップした状況です。ただ、世話人会では、こんな時だからできることをと、HPの準備に取り掛かっています。

会員さんの中には、自営業者の方もおられるかもしれません。毎日小さな子どもや孫のお世話をされている方も、医療関係者の方もいらっしゃるかもしれません。本当に大変だと思えます。また、「補償なき緊急事態宣言」では、安心して自粛することも休業することもできません。「自粛と補償はセットで」そして、「医療現場への本格的財政支援を」。まずはこれを一刻も早く実現してほしいですね。(y)

「辺野古埋め立て土砂搬出反対」北九州連絡協議会

〒803-0816 北九州市小倉北区金田 1-3-32-308 八記方

八記 080-1730-8895・南川 090-2853-7116・藤堂 090-6299-2608

kanpanerura8k@mail.goo.ne.jp